



C-3
00089
くまもとグリーン農業 表示マーク

JA阿蘇 特別栽培米栽培(JA米)こよみ

売れる米づくりは基本技術の励行から

JA米とは

- 1.品種確認ができた種子により生産した米穀であること(種子更新100%)。
- 2.農産物検査を受検した米穀であること。
- 3.栽培履歴記帳を確認できる米穀であること。

月 旬	4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月																							
	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下																					
生育区分	播種			育苗期間			移植			活着			有効分けつ期			無効分けつ期			幼穂形成期			穂ばらみ期			登熟期																	
水管理	播種によって頑丈な苗を育てる						活着をよくする 深水						無駄な分けつを させない						根の張りをよくする						穂揃いをよくする						根の活力維持						早期落水をしない					
栽培管理の 要点	○種子更新の徹底 ○塩水選・種子消毒 100~150g/箱播種量 ○箱当たりの播種量						○箱施肥 ○栽植密度坪60株 ○除草剤処理						○ガス抜き ○溝切りの実施 ○小干しの実施 中干し						○出穂40日前 ケイ酸加里追肥 株当たり20本に なったら中干開始						○間断灌水 ○ひとめぼれ穂肥 ○出穂前23~25日 ○コシヒカリ ミルキークイーン 穂肥 葉色3.5~4.0 ○出穂前25日 ○出穂後は湛水 ○出穂期						○間断灌水 ○早期落水をしない						○早期落水をしない ○適期刈取り (緑色粉15%) ○適期刈取り (緑色粉15%)					
基肥+穂肥 一発肥料	10a/40kg上限																					10a/15kg上限																				
農薬使用	高温25℃~32℃ 低温は注意 エコホーフル						ブライザテラ (は種時・移植当日)						ブライオリティ (移植後15日) アクトリ (移植後14日) ヒエクリン						スタークル剤 (穂字み後期)																							

適期刈取目安

●積算温度
850~900℃

●出穂後35日前後

節間伸長の時期

第1節間
+1~+3

第2節間
+6~+3

第3節間
+16~+4

第4節間
+23~+13

第5節間
+29~+20

穂長
88~90

あきげしき	月	4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			
	旬	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	
	生育区分	播種		育苗期間		移植		活着		有効分け時期		無効分け時期		幼穂形成期		穂ばらみ期		登熟期					
	水管理	播種によって頑丈な苗を育てる			活着をよくする 深水			浅水		間断灌水		中干し		根の張りをよくする 間断灌水		穂揃いをよくする やや深水		根の活力維持		早期落水をしない		落水	
	栽培管理の 要点	○種子更新の徹底 ○箱当たりの播種量 ○塩水選・種子消毒			○箱施肥 ○栽植密度坪60株			○除草剤処理		○ガス抜き		○溝切りの実施		○小干しの実施		○出穂前25日 ○あきげしき穂肥 ○出穂前25日		○出穂前後は湯水 出穂期 （あきげしき）		○間断灌水		○早期落水をしない	
	基肥＋穂肥 一発肥料	10a／50kg上限																					
	農薬使用	高温25℃～32℃ 低温及び高注意 エコホーフル			（は種時）移植日 ブーンゼクラ			（移植後14日） アトトリ		（移植後15日） ヒエクリン													
	基肥＋穂肥 一発肥料	10a／50kg上限																					
	農薬使用	（穂字み後期） スタークル剤																					
	適期刈取目安	●積算温度 900～1,000℃ ●出穂後40～45日																					

ヒノヒカリ・くまさんの輝き

月	4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月																							
旬	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下																					
生育区分	播種			育苗期間			移植			活着			有効分けつ期			無効分けつ期			幼穂形成期			穂ばらみ期			登熟期																	
水管理	播種によって頑丈な苗を育てる						活着をよくする						無駄な分けつをさせない						穂揃いをよくする						根の活力維持						早期落水をしないう											
栽培管理の要点	○ 100~1,050g(播種量) ○ 箱当たりの播種量 ○ 塩水選・種子消毒 ○ 種子更新の徹底						○ 箱施肥 ○ 栽植密度坪60株 ○ 除草剤処理						○ ガス抜き ○ 小干しの実施						○ 出穂40日前 ケイ酸加里追肥 ○ 株当たり20本になったら中干開始						穂肥(出穂前25日) 中干し						出穂期 ○ 出穂前後は湛水						間断灌水 落水					
基肥+穂肥	10a/50kg上限																																									
一発肥料	10a/50kg上限																																									
農業使用	エコホーブル(適温25℃~32℃) 低温・高温注意						ブーンゼクテラ(播種時・移植時)						フライオリティ(移植後14日) アトトリ(移植後15日) ヒエクリン						※(無農薬)スタークル剤(穂孕み後期)						※(3成分)粉砕D(開播55日) フリンターボ																	

適期刈取目安

● 積算温度 950~1,050℃

● 出穂後45~50日

(緑色粉15%)
(適期刈取り)
○ 早期落水をしないう

土づくり 品質向上は異常気象に負けない『土づくり』から

1. 地力増進の為、稲わら・麦藁の鋤込み、堆肥の投入に取り組みましょう。
2. エンリッチ・ケイ酸加里を使用し、登熟歩合の向上及び品質向上に努めましょう。
3. 堆肥投入及び稲わら鋤込みがない場合アヅミン（腐植酸50%）
30～40kg／10a投入を行いましょう。

土づくり資材

エンバク資材			(kg / 10a)
品 名	基肥	中間追肥	特 徴
粒状スーパーエンリッチ 1号	60kg		ケイ酸資材を中心に施用し、登熟歩合や後期栄養維持に努めましょう。
アズミン	30～40kg		
ケイ酸加里プレミアム 34	40kg		

塩水選

種子粉の収類	比重	水 10 リットルに溶く量	
		食塩 (kg)	硫安 (kg)
うるち	1.13	1.94	2.68

- ・塩水選は充実した種籾を選ぶ方法の一つです。

施肥基準

コシヒカリ・ひとめぼれ・ミルキーQueen

施肥例	使用肥料名	略称	成分量 (%)	基肥	穂肥
			N P K Mg		
基肥＋穂肥	JA 阿蘇特別栽培米有機肥料 206 号	有機 206	12－10－6－2	40kg まで	－
	くみあい苦土・有機入り化成 0446 号	有機 044	10－10－4－6	－	15kg まで
一発肥料	LP コースト入り複合 1500－AC50 号	阿蘇はやもん一発	15－10－10	40kg まで	－

ヒノヒカリ・くまさんの輝き・あきげしき

施肥例	使用肥料名	略称	成分量 (%)				基肥	穂肥
			N	P	K	Mg		
基肥＋穂肥	JA 阿蘇特別栽培米有機肥料 206 号	有機 206	12	10	6	2	50kg まで	－
	くみあい苦土・有機入り化成 0446 号	有機 044	10	4	4	6	－	15kg まで
一発肥料	LP コート入り複合 1500－ACD45 号	阿蘇おそもん一発	15	10	10	10	50kg まで	－

※上記以外の使用については、JA 及び県農業普及・振興課までご相談ください。

特別栽培米農藥使用基準

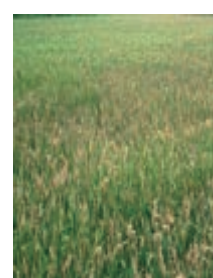
効果的防除は箱処理剤使用の徹底！



穂いもち



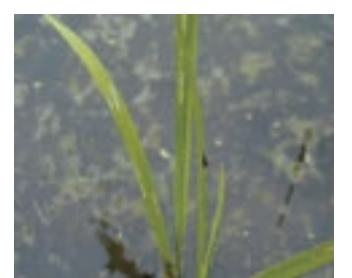
枝梗いもち



いもち病多発



ウンカによる坪枯れ



イネミズゾウムシ



ホソヘリカメムシ



クモヘリカメムシ



ホソハリカメムシ



カメムシの虫害



イネドロオイムシ

薬剤区分	薬剤名	10a 当たり 使用量	使用時期	使用目安時期	成分数	
種子消毒	エコホープ DJ	200 倍	24 時間	種子消毒時	0 成分	選択(1つ)
土壌消毒	ナエファイン粉剤	6～8g		土壌消毒時	1 成分	
土壌消毒	ナエファインフロアブル	1,000～2,000 倍		土壌消毒時	1 成分	
箱 施 薬	ブーンゼクテラ箱粒剤	一箱 50g	は種時～当日	は種時～当日	3 成分	
除 草 剤	ブライオリティ粒剤	1kg	移植直後～ノビエ 3.5 葉期 (但し移植後 30 日まで)	移植直後～7 日	2 成分	選択(1つ)
除 草 剤	ブライオリティジャンボ	250g				
除 草 剤	ブライオリティフロアブル	500ml				
除 草 剤	ブライオリティ豆粒	250g				
本田防除	カスミン液剤	8 倍～1,000 倍	発症直前～発症直後	穂揃期迄	0 成分	
本田防除	スタークル粒剤・粉剤 DL	3kg	穂孕み後期	収穫前 7 日迄	1 成分	選択(1つ)
本田防除	スタークルつぶ	250g	穂孕み後期	収穫前 7 日迄	1 成分	

使用農薬成分数 9 成分以内になるようお願いします。

米は全量 JA へ